

平成27年度当初予算
未来に向け『健全財政』を維持

深谷市予算（一般会計・特別会計・企業会計）
総額806億3,123万3千円



今年度の重点施策

市財政の状況は、歳入面では合併の優遇措置が段階的に縮小することが見込まれる一方、歳出面では扶助費が右肩上がり増加しており、今後も厳しい財政運営を迫られることが予想されます。

このような状況のもと、平成27年度予算は、将来を見据えた市の行政運営ができるよう、行政評価や市民意識調査の結果を踏まえ、限られた財源を適正に配分し、最少の費用で最大の効果が得られるよう編成を行いました。

平成27年度予算の総額は、806億3,123万3千円（前年度比1.7%減）で、内訳は次の通りです。

- 一般会計 466億3,991万3千円
- 特別会計 229億2万4千円
- 企業会計 110億9,129万6千円

1 産業拠点推進事業…………… 8億3,165万円

市の自主財源確保と雇用の創出による市内経済の活性化を図るため、その核となる拠点の整備を推進しています。花園インターチェンジ拠点整備にかかる新駅設置や駅ロータリー整備などを進めます。



2 新庁舎整備事業…………… 2,431万円

新庁舎の整備に向け、今後の設計や工事を進める上での根幹となる基本計画を策定します。主に庁舎が備えるべき機能、建設場所、規模、整備手法、スケジュール、概算事業費を検討します。



平成27年度施政方針

（抜粋）

未来に向けた新たな出発点

深谷市長 小島 進

平成27年度、1市3町の合併10周年という大きな節目の年を迎えます。これまでの10年間は、4つの船を一つに束ね、一体感の醸成と地域の均衡ある発展のため、必要なインフラ整備や行政サービスを提供してまいりました。

今後は、一つの大きな「深谷丸」として厳しい社会情勢という荒波を市民の皆さまと一丸となって乗り越えていきたいと考えております。

今後の市政運営におきましては、健全財政の維持・向上に努めるとともに、5つの項目に重点をおいて今後のまちづくりを進めてまいります。

第1に「将来を担う子どものために、学びやすいまちづくり」、第2に「働く女性のために、子育てしやすいまちづくり」、第3に「高齢者のために、安全・安心を実感できるまちづくり」、第4に「経済活力のために、働く場所・都市基盤を整えるまちづくり」、第5に「誇れる郷土のために、特色あるまちづくり」に取り組んでまいります。

また、人口減少・超高齢化社会の進展に対応するため、「地方人口ビジョン」および「地方版総合戦略」の早期策定を実現するとともに、地方創生に係る事業を実施してまいります。

そして、新市誕生から10周年を市民と共に祝い、市民協働により「深谷市誕生10周年記念事業」を実施いたします。

さらに、市イメージキャラクター「ぶっかちゃん」につきましては、ゆるキャラグランプリ最後の挑戦と考え1位を目指して頑張つてまいります。

このような深谷の元気を全国に発信し続けるため、今後モトツブセールスと現場主義を貫き、今までと変わらぬ市民の皆さまに対し説明責任を果たしてまいります。

3 学童保育室整備事業…………… 1億3,586万円

下校時の安全のため、市内全小学校の敷地内に学童保育室の整備を進めています。今年度は上柴東学童保育室の設計委託、本郷・藤沢・第一深谷学童保育室の建設や増築を行います。



4 高齢者住宅改修費補助事業…………… 301万円

要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の高齢者が、介護予防のために住宅改修を行う際の費用の一部を補助します。

※詳しくは広報ふかや7月号折り込みのチラシをご覧ください。



5 地域生活支援事業…………… 1億3,513万円

障害者支援の要となる基幹相談支援センターを構築し、サービスを拡充します。

また、障害のあるかたの日常生活や社会生活の営みに必要な事業を実施します。



6 深谷市誕生10周年記念事業…………… 415万円

深谷市誕生10周年を記念し、市民の皆さんと協働で、「記録映画制作」「市民大運動会」を実施します。また、市全体の一体感を育み、市の発展につなげるため「市歌の制定」を進めます。



平成27年度

主な事業と予算を紹介します

『総合振興計画後期基本計画』の行政分野別計画に基づき、平成27年度の主な事業を紹介します。

- ### 1 豊かな自然と潤いある環境を守り育てるまちづくり

 - 住宅用省エネ設備設置費補助事業……………1,200万円
太陽光発電システムやエネファームなどの住宅用省エネ設備の設置者に補助金を交付します。
 - 衛生センター再整備事業……………4億342万円
し尿処理施設の建設など、衛生センターの再整備を行います。
- ### 2 安心して健康に暮らせる福祉のまちづくり

 - 地域福祉推進事業……………358万円
人や地域のネットワークを生かした、お互いに支え合う地域づくりを支援します。
 - 生活困窮者自立支援事業……………1,266万円
生活保護に至る前の生活困窮者を支援し、自立の促進を図ります。
- ### 3 次代を担う人と文化を育むまちづくり

 - 渋沢栄一翁顕彰事業……………3,720万円
『渋沢栄一翁と論語の里整備活用計画』に基づく事業の実施や整備を行います。
- ### 4 便利で機能的な都市づくり

 - コミュニティバス運行事業……………1億1,406万円
コミュニティバスを運行し、市内の高齢者や運転免許証を持たない人の市内移動の確保および円滑化を図ります。
 - 土地区画整理事業……………9億1,465万円
中央地区・国済寺地区・岡中央地区の区画整理を進めます。
- ### 5 安全に暮らせるまちづくり

 - 防災行政無線更新事業……………4億9,675万円
防災行政無線のデジタル化や難聴地域の解消に向けて、更新・増設を行います。
 - 緊急災害対策事業……………18万円
市民が除雪機などを使用し、生活道路、通学路およびその他公共エリアで行う除雪に対し、燃料費相当分を交付します。
- ### 6 活力とにぎわいあふれる産業づくり

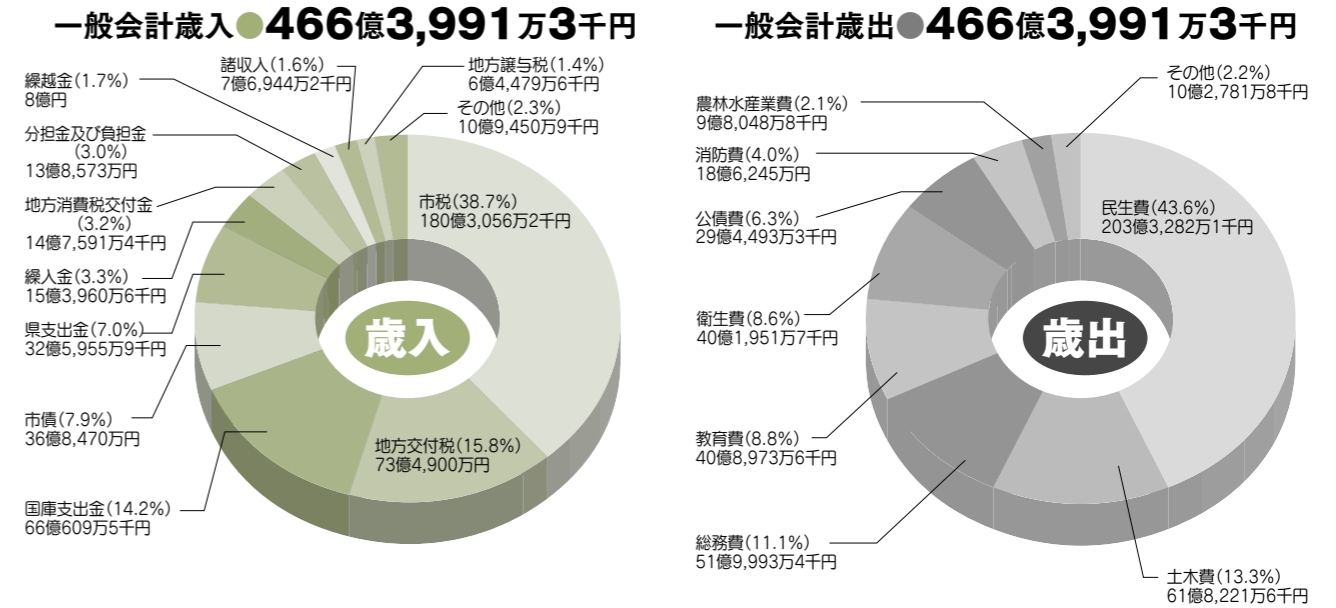
 - 特産物PR事業……………1,378万円
深谷市特産の野菜・花植木・畜産物などの消費拡大やブランド化推進のためのPRを行います。秋には『ゆりサミット』を開催します。
 - 多面的機能支援事業……………3,822万円
農業の多面的機能の維持・増進を図り、地域で行う共同活動を支援します。
- ### 7 参画と交流による市民が主役のまちづくり

 - ガーデンシティ推進事業……………1,339万円
『花のまちふかや』を盛り上げるため、『ふかや花フェスタ』の開催や、ボランティアによる花壇整備の支援を行います。
- ### 8 将来を見据えた都市経営

 - 公共施設の在り方検討事業……………1,707万円
固定資産台帳を整備し、客観的データに基づいた『公共施設適正配置計画』を策定します。
 - シティセールス推進事業……………957万円
市のイメージ発信や市歌の作成、ふっかちゃんのゆるキャラ®グランプリ参加など、市の一体感を高めるためのPRを進めます。

平成27年度

予算概要



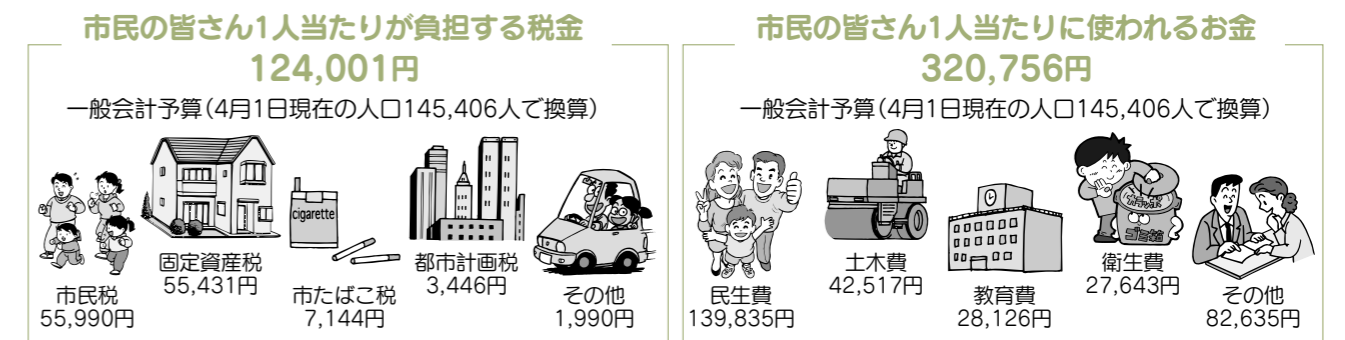
※構成比は、小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

会計別予算一覧

【単位：千円・%（小数第2位四捨五入）】

区分	本年度予算額	前年度予算額	比較
一般会計	46,639,913	49,089,252	△ 2,449,339 △ 5.0
特別会計			
国民健康保険特別会計	19,837,824	17,265,327	2,572,497 14.9
後期高齢者医療特別会計	2,333,519	2,321,098	12,421 0.5
農業集落排水事業特別会計	下水道事業会計と統合	859,239	△ 859,239 △ 100.0
国済寺土地区画整理事業特別会計	563,112	705,095	△ 141,983 △ 20.1
岡中央土地区画整理事業特別会計	165,569	139,052	26,517 19.1
小計	22,900,024	21,289,811	1,610,213 7.6
企業会計			
水道事業会計	4,418,898	6,387,669	△ 1,968,771 △ 30.8
下水道事業会計	6,672,398	5,252,620	1,419,778 27.0
小計	11,091,296	11,640,289	△ 548,993 △ 4.7
合計	80,631,233	82,019,352	△ 1,388,119 △ 1.7

【一般会計】市の会計の中心で、市の基本的な経費を取り扱う会計です。【企業会計】独立採算を原則として経営を行う会計です。
【特別会計】特定の資金で、一般会計と区別して事業を行う会計です。 ※△はマイナスを表します。



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。
※『負担する税金』と『使われるお金』の差額は、国からの交付金などで賄われています。